

社会福祉協議会 川和地区だより 第56号

令和7年6月吉日

川和地区社協（川和地区社会福祉協議会の略称）についてご理解を！！

川和地区社協とは地域の皆さんからの社会福祉協力金や年末たすけあい募金をもとに地域の福祉グループを下支えするボランティア組織です。

ごあいさつ

日頃より、地区社協の活動にご協力賜り、大変有難うございます。

過日、通常総会を開催され、各議案は川和地区社協会則に基づき、無事承認を頂きました。あらためて評議員の方々のご理解に感謝申し上げます。

この度、会長という大役を仰せつかることとなりました小林と申します。川和地区社協副会長/川和民生児童委員協議会会長の経験から、前会長の退任に当たり、会長に就任しました。役員皆様の指導を頂きながら務めてまいりたいと思っております。

さて、地区社協は、引き続き高齢者、障がい者および子育て支援を継続し、第4期川和地区地域福祉保健計画で設定した取組ごと、見守り、声かけを中心に、地区内の困りごとの解決に向けた取組みを実施していきます。具体的には『川和連合ふれあいたい』と連携した見守り・声かけ及び福祉に関する問題/課題を収集し、関係者で問題解決していく『つながり♡ネット（会議）』の活用を継続します。更に本年度は、第5期川和地区地域福祉保健計画を策定し、来年度以降の川和地区社協の福祉・保健の事業として取り組む計画をしています。

川和地区社協の活動につきましてご理解の上、皆様のご協力とご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。また、地域福祉に関する困りごとがあれば地区社協までご連絡下さい。

川和地区社協会長 小林達夫

令和7年度事業計画が川和地区社協総会で承認！！

地区社協・通常総会が、4月29日（土）に開催され、令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画が提案され承認を受けました。これを受けて、下記の役員にて川和地区社協の活動がスタートしました。

会 長 小林 達夫(新任)

副会長 前田 和廣、桑原正盈

理 事 柳下則久、山本留美子、武田晴信、川上直樹、飯ヶ谷勝利

監 事 吉野太、中村美代子

事務局 山口明、篠崎眞智子、石田二郎、田中規之、鈴木覚、五島庸（会計）

相談役 立元道彦、田島眞里子

令和 6 年度事業報告については、その進捗が「社会福祉協議会川和地区だより#55」及び都筑区社協 HP「地区社協のご案内」に記載されていますのでご覧ください。

令和 7 年度の具体的な取り組み

1. 見守り活動

- ① 第 4 期地域福祉保健計画の実行実施
- ② 第 5 期地区地域福祉保健計画の行動計画の作成
- ③ 『川和連合ふれあいたい』見守り活動のさらなる充実
- ④ 『つながり♡ねっと』の実施、フォロー
- ⑤ 継続的な方向性の確立

2. 支援活動

- ① 高齢者支援
- ② 子育て支援
- ③ 地域ボランティア団体の支援
- ④ 障がい者支援

3. 広報活動

- ① 「川和地区社協だより」を適宜発行
- ② 都筑区社会福祉協議会 HP に適宜掲載

- ③ 「つづき あいフォーラム」等のパネル展示
- ④ 地区社協の役割/活動の啓蒙発信

4. 募金活動

- ① 『社会福祉協議会協力金』
- ② 『赤い羽根共同募金』及び『年末たすけあい募金』の協力依頼

5. その他の活動（行事、研修会、見学会）

- ① 川和地区社協の事業（ボッチャクラブ等）
- ② 送迎サービスの実施とフォロー
- ③ 夏祭り出店等の実施検討
- ④ 川和地区連合町内会主催行事に参加協力
- ⑤ 区社協/市社協主催研修会に出席
- ⑥ 「川和地区福祉ネットワーク交流会」に出席及び『川和アート展』の開催サポート
- ⑦ 関係団体との合同研修会の実施

令和 6 年度決算と令和 7 年度予算 単位：千円

支出：川和地区社協の財政は逼迫しています。社会福祉協力金による支援をお願いします。前年比 22 千円減少はボランティア団体補助金の 200 千円減少及び予備費の 129 千円増大による。

単位：千円

収入科目	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算	増減	支出科目	令和 6 年度決算	令和 7 年度予算	増減
市社協補助金	50	50	0	調査/研修費	292	316	24
区社協助成金	370	390	20	広報費	53	60	7
川和連合補助金	250	250	0	事務通信/会議費	96	110	14
加賀原ケア助成金	30	30	0	渉外費	40	40	0
社協協力金還元金	359	360	1	補助金	745	545	▲ 200
その他収益金	143	135	▲ 8	区社協会費	5	5	0
事業収入	0	0	▲ 0	事業費	212	346	134
繰越金	243	207	▲ 36	予備費	0	0	0
合計	1,444	1,422	▲ 22	合計	1,444	1,422	▲ 22

四捨五入のため合計は合わない

社会福祉協力金へ協力を！！

令和 6 年度決算と令和 7 年度予算にも掲載しておりますが、川和地区社協では、地域福祉活動のための活動資金確保の一環として「社会福祉協力金」をお願いしており、川和地区社協の活動の原資としています。毎年、社会福祉協力金は減少しておりますが、令和 7 年度計画は昨年とほぼ同等と計画しております。

	令和5年度実績			令和6年度実績			令和7年度計画
	個人	法人	合計	個人	法人	合計	
川和地区総額	679	50	729	637	65	702	706
川和地区社協 実質還元金			372			358	360

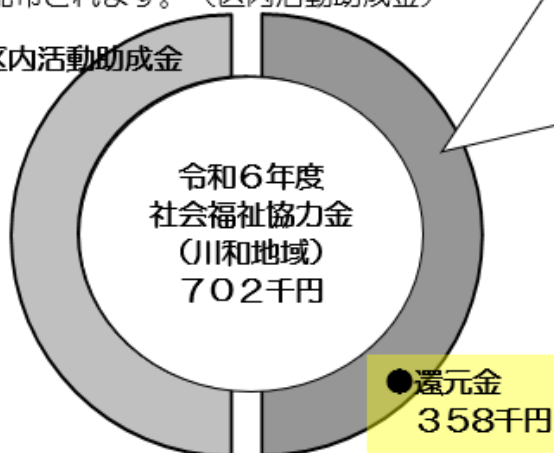
註1：協力金の総計の51%が川和地区社協に還元され、残りは都筑区社協の活動費となり一部が川和地区社協に助成されています。

ご協力をお願いを皆さまに配布しております。主旨をご理解いただき是非ご協力くださいますようお願いいたします。

社会福祉協力金の使い道は…？

- 社会福祉協力金の51%は、川和地区社会福祉協議会に還元されます。（還元金）
- 残りの49%は、都筑区社会福祉協議会の活動の財源となり、その一部が、川和地区社会福祉協議会等への活動助成金として配布されます。（区内活動助成金）

●区内活動助成金



他の基金に比較すると
社会福祉協力金は川和地域への還元比率が大い

川和地区社会福祉協議会の利用先は…？

社会福祉協力金の還元金及び都筑区社会福祉協議会活動助成金から、令和6年度の地域福祉に沿った次の活動・団体に補助しました。

総額745千円の補助。(〇〇)

- ◆見守り声かけの支援
川和連合ふれあいたい、老人クラブの友愛活動、一人暮らし高齢者支援
- ◆高齢者の支援
おたのしみ会、リハビリ教室、敬老の日お祝い
- ◆子育て支援
あそびの広場・かわわ〜い、ラッコの会、川和幼児クラブ、さくらんぼクラブ
- ◆地域ボランティアの補助
川和踊りの和、はれやか体操、はればれ体操、楽笑体操、だんちらんたん、おしゃべり会、川和アート展

小林新会長、藍綬褒章を受章される！！



受章は、およそ四半世紀の地域住民や子育て世代の相談を聞き、必要な支援機関につなげる役割の民生委員・児童委員の活動と都筑区協議会の会長としての功績です。小林さんは、都筑区内各地区で活動する仲間を代表していただいたことと「身に余る思い」と恐縮されていました。

小林さんは、動植物好きで餌が少ない冬場は庭に鳥の餌台を作り、野鳥観察や撮影を楽しむのが「至福の時」と目を細め、また運動も好きで、かつては社会人やシニアのサッカーチームを作りボールを追いかけて都筑区サッカー連盟の会長を、務めておられます。

今後は、新住民や若い世代、要支援者の中には自治会に加入していない住民も増え、民生委員・児童委員のみならず川和地区社協の存在、役割を知らせていくのも課題の一つで、地区社協の会長

として対面を大事にしながら、地域住民の困りごと、変化を見逃さないよう目・耳・心を配っていきたくと抱負を語られました。

川和にて『川和艺术展』が開催される！！

令和7年3月26日～4月2日に『川和艺术展』が開催されました。

“川和地域にいる障がい・年齢・性別・仕事など区別のない人々”の混ぜこぜの『アート展』です。川和地域にある「若葉が丘」、「カプカプ川和」、「ハートフルガーデン川和」、「かたるべ会」、「わかたけ都筑」等の福祉施設で活動する人達の「面白さ」が川和地域の魅力になるような展覧会の考えて開催されました。川和地域にある福祉施設の他「無印良品」、「川和郵便局」、「城南信用金庫」、「村上内科クリニック」、「あやめ薬局」、「児童家庭支援センターかながわ」、「加賀原地域ケアプラザ」等で作品が展示されました。

当日は、地域の福祉施設と地域との交流が構築できればとゲームなどを行うオープニングイベント、展示会場のスタンプラリーなどを実施しました。毎年『アート展』が開催される予定ですので、川和地区社協ではこの活動に賛同し、継続的に『アート展』をサポートしていきます。



川和団地/都筑が丘第2自治会つながり♡ネット会議開催

令和7年6月8日に川和団地自治会と都筑が丘第2自治会で『つながり♡ネット会議』が開催され、各自治会で福祉に係わる関係者が出席して、自治会内での福祉に関する情報交換をしました。両自治会は都筑区と協定を結び、災害時要援護者の名簿を提供されており、個人情報保護に関する研修に引き続きその対応について熱心に討議されました。

お知らせ

次回川和地区だより第57号は9月頃の発行予定です。川和地区社協へのご意見・ご要望等は事務局までご連絡いただけたら幸いです。

【連絡先：090-2456-1141 山口(都筑が丘Ⅱ)、090-2676-4682 鈴木(都筑が丘Ⅱ)、080-5194-2401 石田(都筑ヶ丘住宅)、090-8941-9738 篠崎(川和町)、090-1840-9509 田中(川和町)】